

平成29年第2回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成29年3月9日（木曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月14日 10時00分 島袋義範議長宣言			
散 会	3月14日 15時22分 島袋義範議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	島 袋 義 範 議 員	7	渡久地 政 雄 議 員
	2	島 袋 勉 議 員	8	亀 里 敏 郎 議 員
	3	山 城 善 彦 議 員	9	知 念 一 邦 議 員
	5	内 間 広 樹 議 員	10	名 嘉 實 議 員
			11	内 田 竹 保 議 員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島袋裕次君 主 査 知念一史君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島 袋 秀 幸 君	副 村 長	名 城 政 英 君
	教 育 長	宮 里 徳 成 君	総 務 課 長	内 間 常 喜 君
	政策調整室長	宮 城 弘 和 君	建 設 課 長	金 城 和 廣 君
	教育行政課長	東 江 民 雄 君	農 林 水 産 課 長	知 念 吉 久 君
	会 計 管 理 者	宮 里 政 喜 君	福 祉 課 長	亀 里 裕 治 君
	公 営 企 業 課 長	西 江 正 君	住 民 課 長	西 江 忍 君
	商 工 観 光 課 長	万 寿 祥 久 君	農 業 委 員 会 事 務 局 長	島 袋 英 樹 君
	医 療 保 健 課 長	大 城 強 君	総 務 課 長 補 佐	山 城 直 也 君
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

平成29年第2回伊江村議会定例会議事日程（第4号）

平成29年3月14日（火）午前10時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第5号	平成29年度伊江村診療所特別会計予算（説明）
第2	議案第6号	平成29年度伊江村国民健康保険特別会計予算（説明）
第3	議案第7号	平成29年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（説明）
第4	議案第8号	平成29年度伊江村水道事業会計予算（説明）
第5	議案第9号	平成29年度伊江村船舶運航事業会計予算（説明）
第6		平成29年度 新規事業箇所等現場視察（説明）

○ 議長 島袋義範君

ただいまから、第2回伊江村議会定例会6日目の会議を開きます。 (開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 議案第5号 平成29年度伊江村診療所特別会計予算を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋秀幸君

おはようございます。それでは議案第5号 平成29年度伊江村診療所特別会計予算の提案理由を御説明申し上げます。

(歳入歳出予算) 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3億3,460万円と定めたいと思います。2項で歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によりたいと思います。

(一時借入金) 第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1,000万円と定めたいと思います。

詳細については、医療保健課長から説明をさせたいと思います。

○ 議長 島袋義範君

医療保健課長 大城 強君。

○ 医療保健課長 大城 強 君

御説明申し上げます。4枚目の歳入1ページをお願いいたします。

1款1項1目診療手数料2億5,794万4,000円、対前年度比2,538万1,000円の増額計上でございます。細節1. 窓口収入3,576万円のうち、透析センター分96万円、細節2. 国保分1億5,600万円、うち透析センター分5,520万円、細節3. 社保分5,520万円、うち透析センター分2,400万円、細節1. の窓口収入から細節3. の社保分まで、平成28年度実績見込みの95%を計上しております。細節4. 予防接種・検診料等1,041万9,000円、細節5. 介保分56万5,000円においても、平成28年度実績見込みを計上しております。

次のページをお願いいたします。歳入2ページ、2項諸収入、1目過年度収入から4目受託事業収入まで診療所分の収入に係る項目で、前年度同額計上でございます。

歳入3ページ、4款1項1目一般会計繰入金は、前年度同額の3,500万円の計上でございます。

4ページお願いします。5款1項1目繰越金3,750万円、前年度比50万円の減額になっております。平成28年度歳入歳出実績見込みを勘案しての計上でございます。

歳出に移ります。歳出での診療所分と透析センター分の区分につきましては、1目が診療所分、2目が透析センター分の計上となります。また細節の欄に括弧書きにて、(診療所基金充当分)と記載されていますのは、特定防衛施設周辺整備調整交付金基金に充当する項目でございます。

歳出1ページ、1款1項1目診療所事務費2億376万5,000円、対前年度比1,996万9,000円の増額計上でございます。1節報酬につきましては、嘱託看護師2名分の計上でございます。2節給料から4節共済費につきましては、人件費でございます。7節賃金、細節101. 医師研修代替賃金及び細節104. 医師研修代替賃金につきましては、土日祝祭日の診療賃金のほか、火曜日、金曜日の非常勤医師賃金、年末年始の診療賃金、月1回の漢方外来派遣賃金、常勤医師の学会出席時等の代診医の賃金計上でございます。細節102. 臨時看護師等賃金につきましては、臨時看護師2名、医療事務3名、用務員2名、夜間管理2名、レントゲン技師の代替賃金を計上しております。9節旅費は、医師、看護師等の研修費と代替派遣医師旅費の計上でございます。11節需用費、めぐりまして、細節6. 修繕料において、診療所の医師室、相談室の改修費と施設修繕

費を計上し、その他につきましては、前年に準ずる計上でございます。12節役務費から次ページの27節公課費まで、義務経費で実績を勘案しての計上でございます。その中で、18節備品購入費、細節3. 機械器具費では、診療所、待合室用、椅子の購入計上をしてございます。

2目透析センター事務費5,737万3,000円、対前年度比439万円の増額計上でございます。2節給料から次ページ4節共済費までは人件費でございます。7節賃金におきましては、臨時看護師1名、窓口事務1名、用務員1名の賃金を計上しております。9節旅費から次ページの19節負担金補助金及び交付金までは、前年度に準ずる計上及び実績を勘案しての義務経費の計上でございます。

歳出6ページ、2款1項1目診療所医業費3,946万1,000円、対前年度比35万9,000円の減額計上でございます。11節需用費は、前年度同額計上でございます。13節委託料、臨床検査一部委託料は、外注します血液検査、組織検査等の検査委託料の計上でございます。14節使用料及び賃借料、細節101. 医療機器リース料については、睡眠時無呼吸症候群等の治療に使用します機材のリース料でございます。2目透析センター医業費3,400万円、対前年度比60万円の増額計上で、前年度に準ずる計上及び実績を勘案しての計上でございます。18節備品購入費の計上につきましては、緊急時における透析機材等の購入費の計上でございます。

歳出7ページ、3款1項1目予備費は、費目存置でございます。以上で診療所特別会計の説明を終わります。

○ 議長 島袋義範君

これで議案第5号に関する提案理由の説明を終わります。

日程第2 議案第6号 平成29年度伊江村国民健康保険特別会計予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋秀幸君

議案第6号 平成29年度伊江村国民健康保険特別会計予算の提案理由を御説明申し上げます。

(歳入歳出予算)第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ11億2,670万9,000円と定めたいと思います。2項で、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によりたいと思います。

(一時借入金)第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000万円と定めたいと思います。

(歳出予算の流用)第3条 地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりとしたいと思います。(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費(賃金に係る共済費を除く。)に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用でございます。

詳細にわたりましては、住民課長をもって、説明をさせたいと思いますので、よろしく願いをいたします。

○ 議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

○ 住民課長 西江忍君

説明に入る前に、平成29年度の予算概要を説明させていただきます。

本予算は、平成28年度の実績見込み等を勘案いたしまして計上してございます。また本予算は、2月27日開催いたしました伊江村国民健康保険運営協議会にて、予算案を諮問いたしまして、原案のとおり決定する答申をいただいております。本予算は、対前年度比633万3,000円の減額計上となっておりますが、独自財源での財政運営が厳しく、一般会計に依存する厳しい財政運営を行っており、本予算は8,000万円の繰り入れ

を行い、収支の均衡を保っている状況であります。今後とも被保険者への健康づくりの意識啓発、特定健康診査及び保健指導の実施率の向上とあわせて、医療費の抑制を図り国民健康保険事業の安定運営に努めてまいります。

それでは予算案を御説明申し上げます。歳入1ページをお願いいたします。1款1項1目一般被保険者国民健康保険税、1億4,031万9,000円の計上は、1節医療給付費分現年課税分で8,812万6,000円は、1,152世帯、2,111人で徴収率95%を見込み計上してございます。2節後期高齢者支援金分現年課税分3,116万5,000円は、同じく1,152世帯、2,111人で徴収率95%を見込み計上しております。3節介護納付金分現年課税分1,689万4,000円は、759世帯、1,013人で徴収率95%を見込み計上しております。4節医療給付分滞納繰越分258万8,000円。5節後期高齢者支援金分滞納繰越分94万7,000円、6節介護納付金分滞納繰越分59万9,000円は、それぞれ前年度の徴収実績を勘案いたしまして計上してございます。

2目退職被保険者等国民健康保険税237万5,000円の計上は、1節医療給付費分現年課税分で142万6,000円は、12世帯、25人で、徴収率100%を見込み計上しております。2節後期高齢者支援金分現年課税分50万5,000円は、同じく12世帯、25人で徴収率100%を見込み計上しております。3節介護納付金分現年課税分44万1,000円は、14世帯、25人で、徴収率100%を見込み計上してございます。4節、5節、6節につきましては、いずれも費目存置でございます。

歳入2ページ、2款1項1目手数料13万円の計上は、1節督促手数料7万円、2節納税証明手数料6万円は、ともに前年度実績を勘案し計上しております。

歳入3ページ、3款1項2目療養給付費等負担金2億1,411万5,000円、1節、細節1.療養給付費負担金1億5,813万6,000円。細節2、細節3は費目存置でございます。細節4.後期高齢者支援金負担金3,499万円、細節5.介護納付金負担金2,098万6,000円は、ともに国からの通知に基づく計上でございます。2節過年度分は、費目存置でございます。

3目高額医療費共同事業負担金1,008万3,000円。4目特定健診等負担金162万3,000円、3目、4目ともに国からの通知に基づき国庫分を計上してございます。

歳入4ページ、3款2項2目財政調整交付金1億6,241万8,000円の計上は、1節普通調整交付金1億2,809万6,000円、2節特別調整交付金3,432万2,000円は、ともに国からの通知に基づく計上でございます。7目、国民健康保険制度関係業務準備事業補助金290万5,000円の計上は、県、国保連合会と接続され、事業報告を行っている国保システムの改修補助金でございます。国庫100%の補助事業でございます。

歳入5ページ、4款1項1目療養給付費交付金785万円、1節現年度分784万9,000円は、過去3年の実績を勘案いたしまして計上してございます。2節は費目存置でございます。

歳入6ページ、5款1項1目前期高齢者交付金3,630万2,000円につきましては、社会保険診療報酬支払基金の通知に基づく計上でございます。2節につきましては、費目存置でございます。

歳入7ページ、6款1項1目高額医療費共同事業負担金1,008万3,000円、2目特定健診等負担金162万3,000円の計上は、1目、2目ともに県国保連合会からの通知に基づく計上でございます。

歳入8ページ、6款2項2目県財政調整交付金6,255万9,000円、1節県普通調整交付金5,339万6,000円、2節県特別調整交付金916万3,000円は、県からの通知に基づく計上でございます。

歳入9ページ、7款1項1目高額医療費共同事業交付金3,599万6,000円。2目保険財政共同安定化事業交付金2億9,264万1,000円は、県国保連合会からの通知に基づく計上でございます。

歳入10ページ、8款1項1目一般会計繰入金、1億4,566万8,000円の計上は、3節保険基盤安定繰入金、細節1.保険税軽減分で2,595万円、細節2.保険者支援分で1,552万5,000円の計上でございます。4節職員給与与費等繰入金1,164万3,000円、5節出産育児一時金繰入金308万円は、前年度実績を勘案し、11名を見

込み計上してございます。6節財政安定化支援事業繰入金947万円、7節その他一般会計繰入金8,000万円、これまでに平成25年、平成26年、平成27年と過去3年間、毎年度6,000万円の繰り入れ、国保財政の運営を行ってきましたが、これまでも日常的な給付、療養費等の支払いに資金不足を生じ、一般会計からの一時繰り替えを常に行っていることから、今年度は一般会計から8,000万円の繰り入れをお願いいたします。

歳入11ページ、8款2項1目基金繰入金。歳入12ページ、9款1項1目繰越金、歳入13ページの10款1項1目一般被保険者延滞金から、3目過料。14ページ、10款2項1目預金利子。15ページの10款3項1目特定健康診査等受託料。16ページの10款4項1目一般被保険者第三者納付金から5目の住民健診一部負担金までは、それぞれの節、及び細節において、費目存置としております。6目の雑入につきましては、前年度実績を勘案し5,000円を計上してございます。

次に歳出を御説明申し上げます。1款1項1目一般管理費1,689万9,000円、2節給料から4節共済費までは、一般会計で総務課長から説明のありましたとおり、現職員にて計上してございます。9節旅費から12節の役務費までは、ほぼ前年度並みの計上でございます。13節委託料345万3,000円の計上は、対前年度比224万1,000円の増額計上でございます。歳入でも説明いたしました、国民健康保険制度業務、準備事業補助金を、細節103. 国保システム改修費委託料に充当し執行いたします。14節使用料及び賃借料及び19節負担金補助金及び交付金も前年度同額の計上でございます。

歳出2ページ、1款1項2目連合会負担金123万6,000円は、19節、細節101. 国保連合会負担金で、一般負担金95万6,000円と広報共同事業負担金28万円を合わせて計上してございます。

歳出3ページ、1款3項1目運営協議会費6万9,000円の計上は、1節報酬、6名の委員で2回の開催を予定しておりまして、4万8,000円を計上してございます。11節需用費は前年度並みの計上でございます。9節旅費につきましては、費目存置としております。

歳出4ページ、2款1項1目一般被保険者療養給付費4億7,915万5,000円、2目退職被保険者等療養給付費859万円、3目一般被保険者療養費164万4,000円、4目退職被保険者等療養費5万円、5目審査支払手数料164万1,000円の計上は、1目から5目まで、過去3年の実績を勘案し、計上してございます。

歳出5ページ、2款2項1目一般被保険者高額療養費7,002万円、2目退職被保険者等高額療養費114万3,000円、3目一般被保険者高額介護合算療養費30万円、4目退職被保険者高額介護合算療養費2万円、1目から4目につきましても、過去3年間の実績を勘案し計上してございます。

歳出6ページ、2款4項1目出産育児一時金462万円の計上でございます。過去5年間の実績を勘案し、11名を見込み計上してございます。2目支払手数料3,000円を計上しております。

歳出7ページ、2款5項1目葬祭費20万円につきましては、前年度実績を勘案し計上しております。

歳出8ページ、3款1項1目後期高齢者支援金1億934万6,000円、2目後期高齢者関係事務費拠出金8,000円、1目、2目ともに社会保険診療報酬支払基金からの通知に基づく計上でございます。

歳出9ページ、4款1項1目前期高齢者納付金39万9,000円、2目前期高齢者関係事務費拠出金8,000円、これも同じく社会保険診療報酬支払い基金からの通知に基づく計上でございます。

歳出10ページ、5款1項2目老人保健事務費拠出金4,000円につきましては、事務費の拠出が発生する見込みがあることから、計上してございます。

歳出11ページ、6款1項1目介護納付金6,558万3,000円は、同じく社会保険診療報酬支払い基金からの通知に基づく計上でございます。

歳出12ページ、7款1項1目高額共同事業医療費拠出金4,033万6,000円。2目保険財政共同安定化事業拠出金2億8,536万4,000円。3目高額医療費共同事業事務費拠出金8,000円。4目保険財政共同安定化事業事務費拠出金8,000円、1目から4目まで、県国保連合会からの通知に基づく計上でございます。

歳出13ページ、8款1項1目特定健康診査等事業費873万5,000円、4節共済費、7節賃金、11節需用費、12節役務費は、前年度並みの計上でございます。8節報償費10万円につきましては、保健指導時に講師を招聘し、健康教室を開催しておりますが、その講師の報酬費を4回分計上してございます。13節委託料、細節101. 特定健診委託料は、集団検診670人を見込み、あわせて集団検診時の渡航費用を計上してございます。19節負担金補助金及び交付金は、前年度並みの計上でございます。

歳出14ページ、8款2項1目保健衛生費10万円の計上は、19節、細節102. デイケア助成費で「ていーだの会」へ活動費として助成いたします。

歳出15ページ、9款1項1目基金積立金。歳出16ページの10款1項1目利子は、ともに費目存置でございます。

歳出17ページ、11款1項1目一般被保険者保険税還付金20万円につきましては、保険税の還付等に対応したく20万円を計上してございます。2目につきましては、費目存置でございます。3目の償還金につきましても、それぞれの細節において、費目存置としております。

歳出18ページ、12款1項1目前年度繰上充用金は、費目存置でございます。

歳出19ページ、13款1項1目予備費3,101万2,000円の計上につきましては、保険給付費等に不足が生じた場合に充当したく計上してございます。以上で、平成29年度国民健康保険特別会計予算の説明を終わります。

○ 議長 島袋義範君

これで議案第6号は、提案理由の説明を終わります。

日程第3 議案第7号 平成29年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋秀幸君

議案第7号 平成29年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算の提案理由を御説明申し上げます。

(歳入歳出予算) 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6,755万2,000円と定めたいと思います。

2項で、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によりたいと思います。

(一時借入金) 第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、3,000万円と定めたいと思います。

詳細については、住民課長から説明をさせたいと思います。

○ 議長 島袋義範君

住民課長 西江忍君。

○ 住民課長 西江忍君

歳入1ページをお願いいたします。1款1項1目特別徴収保険料2,776万2,000円は、1節特別徴収保険料は、被保険者844名のうち、472名分の計上でございます。2目普通徴収保険料2,098万9,000円は、1節、現年度分で、普通徴収被保険者372名を見込み計上してございます。2節、滞納繰越分59万6,000円の計上でございます。

歳入2ページ、2款1項1目証明手数料、2目督促手数料は、ともに費目存置でございます。

歳入3ページ、4款1項1目事務費繰入金124万8,000円、2目保険基盤安定繰入金1,686万9,000円は、県広域連合からの通知に基づく計上でございます。

歳入4ページ、5款1項1目繰越金、歳入5ページの6款1項1目延滞金、2目過料については、それぞれの目におきまして、費目存置でございます。

6款2項1目保険料還付金、5万円の計上は、保険料の還付に対応したく、5万円を計上してございます。2目還付加算金につきましては、3万円の計上でございます。

歳入7ページ、6款3項1目預金利子。歳入8ページの6款4項1目滞納処分費、2目雑入につきましては、それぞれの目におきまして、費目存置としております。

次に歳出を説明いたします。歳出1ページ、1款1項1目総務管理費125万円の計上でございます。9節旅費につきましては、前年度並みの計上でございます。11節需用費、細節4.印刷製本費で、保険料納付書用の印刷用紙及び送付用の窓あき封筒等の購入に4万4,000円の増額と、12節役務費の細節1.通信運搬費で特別徴収開始お知らせの通知するはがきのはがき代の計上で、9,000円が増額になっております。13節委託料及び14節の使用料及び賃借料は、ともに前年度と同額の計上でございます。

歳出2ページ、2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金6,622万円は、19節、細節101.保険料等負担金4,934万9,000円、細節102.は費目存置でございます。細節103.保険基盤安定負担金1,687万円につきましては、広域連合からの通知に基づく計上でございます。

歳出3ページ、3款1項1目保険料還付金5万円、2目還付加算金3万円の計上をしてございます。

歳出4ページ、3款2項1目他会計繰出金。

歳出5ページの、4款1項1目予備費につきましては、それぞれの目におきまして費目存置でございます。

以上で、平成29年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算の説明を終わります。

○ 議長 島袋義範君

これで議案第7号、提案理由の説明を終わります。

日程第4 議案第8号 平成29年度伊江村水道事業会計予算を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋秀幸君

議案第8号 平成29年度伊江村水道事業会計予算の提案理由を御説明申し上げます。

(業務の予定量) 第2条 業務の予定量は、次のとおりと定めたいと思います。1.給水栓数2,673栓、年間総給水量、一般用水で54万 m^3 、営業等用水で12万8,250 m^3 、基地用水で6,750 m^3 、合計で67万5,000 m^3 と定めたいと思います。

(収益的収入及び支出) 第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定めたいと思います。収入、第11款、水道事業収益2億1,850万4,000円、営業収益で1億7,222万8,000円、営業外収益で4,627万2,000円、特別利益で4,000円と定めたいと思います。支出、第21款、水道事業費用2億1,850万4,000円、営業費用で2億9,013万5,000円、営業外費用で751万3,000円、特別損失で5,000円、予備費で185万1,000円と定めたいと思います。

2ページをお願いいたします。(資本的収入及び支出) 第4条 資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり定めたいと思います。収入、第31款、企業債で1,000円、補助金で2,000円、負担金で1,000円、固定資産売却代金で1,000円、雑収入で3,000円、あわせて資本的収入8,000円と定めたいと思います。支出、第41款で建設改良費で1,540万8,000円、企業債償還金で1,152万8,000円、あわせて資本的支出2,693万6,000円と定めたいと思います。資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する2,692万8,000円は、過年度分損益勘定留保資金で補填をしたいと考えております。

(一時借入金) 第5条 一時借入金の限度額は、2,000万円と定めたいと思います。

(議会の議決を経なければ流用することができない経費) 第6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、またはそれ以外の経費を、その経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならないといたします。職員給与費で1,781万3,000円、交際費5万円、詳細にわた

りましては、公営企業課長をもって、説明をさせたいと思います。

○ 議長 島袋義範君

公営企業課長 西江正君。

○ 公営企業課長 西江正君

御説明いたします。

15ページになります。収益的収入及び支出の（収入）です。11款水道事業収益2億1,850万4,000円、前年度と比較をいたしますと699万3,000円の増額計上をいたしております。

1項1目給水収益1億7,092万8,000円、1節一般分で、家庭用、その他営業用、メーター使用料の計上をしております。2節で基地分の計上です。2目その他営業収益130万円、督促手数料、それから一般会計負担金として、消火栓240基の維持管理費の計上であります。

2項1目受取利息、預金利息になります。2目から5目までは費目存置です。6目長期前受金戻入4,511万1,000円、前年度と比較いたしますと299万7,000円の減額になっております。

3項特別利益は、費目存置です。

16ページ、支出になります。21款1項1目原水及び浄水費、27節受水費7,453万3,000円、総配水予定量75万㎡を予定しております。そのうち90%に当たる67万5,000㎡を、企業局からの受水量として計上をいたしております。28節動力費から33節材料費までは、前年同額で計上しております。34節委託料、若干ふえております。4年に一度のダイオキシン検査のために94万1,000円ほど、増額をしております。41節光熱水費、前年、ほぼ前年同額です。

2目配水及び給水費、1節給料から5節旅費までは、技術職1名分の計上です。6節賃金は、臨時職員1名分と、施設清掃分を計上しております。9節は備消耗品費から、次の17ページ、33節材料費までは、ほぼ前年度並みで計上をしております。34節委託料では、水道事業の一部を業務委託をしておりますして、増額になっております。101節、102節は、前年度並みの計上です。3目総係費、1節給料から5節旅費までは、事務職1名分の計上です。6節賃金から、18ページの30節までは、ほぼ前年度並みで計上しております。34節委託料ですけれども、平成28年度でコンビニ収納、システム構築業務が終了しました。完了しましたので、131万6,000円ほど減額をしております。101節から106節までは、ほぼ前年度並みの計上です。

4目減価償却費におきましては、209万8,000円の減額です。5目資産減耗費は、軽自動車の更新を行う関係上、その軽自動車の除去分を計上しております。2項1目支払利息、企業債借り入れの利息分の支払いです。2目公課費、消費税で前年同額です。3項特別損失は費目存置です。4項予備費、本予算の収支を調整いたしました。その計上でございます。

19ページお願いをいたします。資本的収入及び支出の収入、収入は費目存置に係る8,000円でございます。

次の20ページ、支出です。2,693万6,000円を計上いたしております。1項1目送水設備費600万円、送水施設の更新を行いたいと考えております。2目配水設備費、34節委託料で100万円を計上しておりますけれども、老朽管改修工事等の設計業務を行いたいと考えております。35節工事請負費700万円計上しておりますけれども、道路工事に伴う配水管布設工事を予算の範囲内で行っていきいたいと考えております。3目営業設備費の37節、車両購入費ですけれども140万円ですけれども、経年劣化で軽トラックの更新を図りたいと考えております。お願いをいたします。2項1目企業債償還金、借り入れ元金の償還です。

以上で、終わります。

○ 議長 島袋義範君

これで議案第8号、提案理由の説明を終わります。

日程第5 議案第9号 平成29年度伊江村船舶運航事業会計予算を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋 秀 幸 君

議案第9号 平成29年度伊江村船舶運航事業会計予算の提案理由を申し上げます。

(業務の予定量) 第2条 業務の予定量を、次のとおり定めたいと思います。いえしま975トン、ぐすく616トンの2隻運航によりまして、年間運航回数を、伊江～本部、定期運航回数1,550回、同上、臨時運航回数を50回、定期航路外を10回、計1,610回と運航回数を定めたいと思います。年間輸送人員及び自動車航送台数、旅客輸送人員、延べ50万人、自動車航送台数、延べ7万6,000台、1日当たりの輸送人員及び自動車航送台数、輸送人員1,370人、自動車航送台数を208台としたいと思います。

(収益的収入及び支出) 第3条 収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり定めたいと思います。第1項の営業収益で5億8,216万4,000円、営業外収益で1億846万7,000円、特別収益で28万円、あわせて船舶運航事業収益を6億9,091万1,000円と定めたいと思います。支出、営業費用で6億2,831万3,000円、営業外費用で4,502万円、特別損失で3,000円、予備費として1,757万5,000円、あわせて船舶運航事業費用6億9,091万1,000円の予定額と定めたいと思います。

(資本的収入及び支出) 収入第31款資本的収入、企業債、県補助金、一般会計補助金、固定資産売却代金、繰入金、それぞれ費目存置の5,000円と定めたいと思います。支出第41款資本的支出、建設改良費で45万3,000円、企業債償還金で1,204万4,000円、他会計償還金で1,868万9,000円、あわせて資本的支出3,118万6,000円と定めたいと思います。資本的収入が資本的支出に対し不足する額3,118万1,000円は、過年度分損益勘定留保資金で補填をするものとして定めたいと思います。

(議会の議決を経なければ流用することの出来ない経費) として、第5条、次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、またはそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならないといたします。職員給与費2億1,544万8,000円、交際費30万円としたいと思います。なお詳細については、実施計画明細書をもって公営企業課長より、説明をさせたいと思います。

○ 議長 島袋 義 範 君

公営企業課長 西江 正君。

○ 公営企業課長 西 江 正 君

御説明いたします。15ページになります。収益的収入及び支出の収入です。11款1項1目運輸収益5億7,988万2,000円。前年度と比較いたしますと184万7,000円の増額を見込んでおります。1節、2節は、平成28年度実績の95%を見込みまして、計上しております。3節、4節、5節は、前年同額の計上です。2目運輸雑収益、2節使用料228万円につきましては、フェリー2船の売店、それから伊江貨物事務所の使用料を、前年同額で計上しております。

2項1目受取利息及び配当金、1節預金利息、JAほか4社分を計上しております。2節株式配当金は、硫石、伊江貨物の2社分の計上です。3目補助金、1節、一般会計補助金、フェリーいえしま建造に係る辺地債償還分に伴う交付税措置分を前年同額で計上しております。

次のページをお願いいたします。4目委託金、これは港湾管理、また港湾統計に係るものであります。5目雑収益は、前年同額です。7目長期前受金戻入、フェリーいえしま分を、前年同額で計上しております。3項特別収益、1目、2目、3目ともに費目存置です。4目退職給付引当金につきましては、前年度引き当て額と、平成29年度末必要額の差額分の計上をしております。

17ページ、支出です。21款1項1目船舶運航費3億8,305万7,000円。前年度と比較いたしますと1,390万9,000円の増額の予定です。1節、2節、3節、4節は、海事職22名分を計上しております。5節賃金、海

事職、臨時職員6名分の計上です。6節から次のページ、8節までは前年度並みの計上です。

9節委託料におきましては、運航クルーの構成上、引き続き、前知念機関長、前機関長分を計上しております。10節燃料費ですけれども、現行はリッター当たり56円16銭で契約をしております。価格が上昇傾向に上がりますけれども、上昇傾向でありますけれども、比較的安定している状況があります。リッター当たり66円で見積もりまして、1,087万円ほど、前年より減額計上です。11節備消耗品費は、前年同額です。12節修繕費、フェリー2船のドック費用、その他修繕費です。その中で、近年、ドック費用が高騰しております。1,000万円ほど増額で計上しております。13節保険料から、102節までは、ほぼ前年度並みの計上です。2目業務費2,834万7,000円です。9節委託料で乗船券販売業務を1名を見ておりましたけれども、賃金科目へ組み替えをいたしております。その関係上300万円ほど減額になっております。

19ページ、13節保険料から、25節補償費までは、ほぼ前年度並みの計上です。3目一般管理費7,920万1,000円、1節から4節まで、企業職4名分の計上をしております。5節賃金、企業職臨時職員6名、それから清掃用務員1名分の計上です。6節被服費は隔年措置でありまして、計上をしております。7節旅費におきましては、ぐすくの代船建造に係る建造委員の皆様の視察研修、旅費を計上しております。増額になっております。8節光熱水費は、前年度並みの計上です。

20ページ、9節委託料におきましては、通常の業務分の委託業務を計上しておりますけれども、平成29年度新たに周年、現在、夏休み期間中の約40日間を5航海としておりますけれども、これを周年で1年を通して5航海が可能であるのかという可能性調査を計上しておりますので、増額になっております。10節燃料費から次の21ページ、102節までは、ほぼ前年度並みの計上です。

4目減価償却費1億3,770万7,000円、41節、42節、43節とも、ほぼ前年同額で計上しております。5目資産減耗費は費目存置です。2項、1目支払利息におきましては、51節で交通債の利息、53節で辺地債の利息になっております。2目公課費、消費税ですけれども、前年実績を勘案いたしまして、1,000万円増額しております。

22ページ、3目港湾管理費、9節、11節、17節、ともに前年度並みの計上です。3項特別損失は費目存置です。4項予備費、本予算の収支を調整しまして計上いたしております。

23ページをお願いいたします。資本的収入及び支出の収入ですけれども、費目存置に係る5,000円です。

次の24ページをお願いいたします。41款1項1目は費目存置です。2目営業設備費で45万円計上しておりますけれども、財務会計パソコンを購入させていただきたいと考えております。2項1目企業債償還金、交通債借入元金の償還です。3項1目他会計償還金、辺地債に係る借りに係る元金の償還です。以上で説明を終わります。

○ 議長 島袋義範君

これで議案第9号、提案理由の説明を終わります。

日程第6 平成29年度 新規事業箇所等現場視察の件を議題とします。お諮りします。

全議員で、平成29年度新規事業箇所等現場視察を行い、視察終了次第、現地散会することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって、全議員で平成29年度新規事業箇所等現場視察を行い、視察終了次第、現地にて散会することに決定いたしました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

(散会時刻15時22分)